

にゅーす でんくう 7月

写真の北はりまのサテライトはどこでしょう？

※ サテライトとは、北はりま田園空間博物館に登録されている見どころです。
ホームページに200あまり紹介されています。



どこのサテライト？クイズ

むらさきの風薫る丘というキャッチコピーで宣伝しています。シーズン開園（入園料が必要）は7月21日までの予定。この写真はイングリッシュラベンダーで、見頃は6月下旬ぐらいまで。替わって7月にはラバンディン系のラベンダーがたくさん咲き誇るでしょう。時間に余裕のある方は人の少ない平日の午前中がおすすめ。お一人でゆっくり園内を散策するのもよし、グループで食事とお買い物を楽しむのも。写真を撮りたくなるのでカメラをお忘れなく。

答えと必要事項を明記して、ご応募ください。正解者の中からお1人に、このサテライトの特産品詰め合わせ（¥2000相当）と、このサテライトが掲載されている北はりま魅力探訪紀行六をプレゼント！

◆クイズに応募しよう！

【記入要項】クイズの『サテライト名』、氏名、住所、電話番号、広報紙にゅーすでんくうへのご意見・ご感想

【応募資格】でんくう総合案内所まで当選賞品を受取りに来館いただける方

【締切り】7/20日必着。発表は当選者へ直接連絡します。

【応募方法】①ハガキ②メールまたは③直接でんくう総合案内所へ。案内カウンターに応募用紙があります。

【応募先】①〒677-0022 西脇市寺内517-1 北はりま田園空間博物館 にゅーすでんくうクイズ係

②メール：quiz@k-denku.com

★5月号のクイズの答えは3Pを見てね！





ホタルの乱舞に歓声！

9 (土) バスツアー「日本のへそでホタル観賞」 43名参加

行程：三宮→西神中央→道の駅みき→浄土寺→でんくう→市民農園「すみよし桃源郷」(夕食は黒っこマザーズの特製弁当)→畑谷川に沿って歩きながらホタル観賞→木縫の里→帰路

お天気が心配でしたが、何とかもってくれてひと安心。神戸を14時30分に出発。

浄土寺の阿弥陀如来像の美しさと神々しさに私も含め、皆さん時間も忘れてただただうっとり。外の曇り空が残念。と言うのは夕日が差し込むと床に光が当たり、阿弥陀様のお顔に反射して輝くばかりの美しさになるとか。



市民農園「すみよし桃源郷」は緑がいっぱい。モネの名画のよう。睡蓮の池にはオタマジャクシ、メダカが迎えてくれて子どもたちは大喜び。

雨上がりの太鼓橋では何人かが滑って転ばれたようでしたが、お怪我が

なくてなにより。

夕食はすみよし桃源郷の建物の中で、黒っこマザーズの手づくり弁当と出来たての味噌汁。好評でした。

しばらく雨がなかったため、雨上がりはホタルにとって最高のロケーション。無風で対岸の山をバックにホタルが乱舞。川の流れに沿って途切れず姿が見え、そこかしこで大歓声。木縫の里まで散策をしながらホタル観賞。

いつの世も私たちはホタルの神秘的な灯りに想いを馳せるものなのですね。



小雨でもホタル観賞できてよかった！

15 (金) バスツアー「ホタル観賞の夕べ」 44名参加

行程：三宮→西神中央→道の駅みき→でんくう→滞在型市民農園フロイデン八千代(夕食とホタル観賞)→帰路

しばらく天気続きだったのに、この日に限り、夕方から雨模様。

17時に神戸を出発したバスは予定を30分ほど遅れ滞在型市民農園フロイデン八千代へ到着。もう薄暗くなり始めていた。



早速、交流会館に用意されていた夕食弁当を皆さん食べ始める。このお弁当は地元婦人グループの手づくりで、季節とお袋の味がぎっしり。



早々と夕食を済ませた人は、入り口で販売されていた加工品のお買い物。皆そろった所で、傘を差しながら暗くなった道をたどり、ホタルの宿路(散

策道)へ。

川の対岸では木々の枝を縫うようにホタルの姿が。雨脚が弱まると、今だ！とホタルが飛び回る。一方雨を喜んでいるのは、清流に棲むカジカガエル。きれいな鳴き声を盛んに

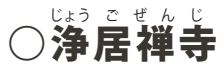
響かせていた。

思ったより少ない乱舞に残念がる参加者もいたが、「今年の9月の水害があってもこれだけホタルが残っていることに感激ですよ」と地元のスタッフ。

自然は人間の思い通りにはいかないが、今回のホタルを始め四季折々の楽しみを与えてくれる。



石垣とみどりさわやかな寺


 浄居禅寺

多可町加美区門村48番地 TEL/0795-36-0047



本堂裏側の築山庭園

石垣と白い高塀がお城のような格調高さを



R427 を北に車を走らせていると、オープンガーデンでお馴染みのガーデンやまぼうしのほぼ西向かい、左手の山の中腹に高貴な雰囲気のある参門に、江戸時代からの石垣と高い白塀に囲まれた浄居禅寺が視界に入る。その寺から見える真向かいの大海山の景色、眼下に見える田園風景の素晴らしさ。R427 から見えていた参門をくぐり本堂へ。

玄関には衝立の水墨画の達磨法師が、鋭い眼差しを向ける。この場に辿り着くまでの僅かな距離で、スッと心洗われた気がした。

「春はしだれ桜が咲き、4月中旬から今年は下の田に菜の花が一面に。裏の庭はツツジに紅葉・松が、四季折々

の美しさと静かなたたずまいを醸し出している。杉原兵太夫安久の邸宅跡、門村構居が北側に隣接しており、その杉原氏の菩提寺としてこの寺が出来た。ここは杉原谷の入り口にあたり、地域を見守る役割もあっただろう。また市原峠から箸荷の大見坂を越える道は京へ通じる最短の道であったよう。この地域の記録が残っていないのは、それを敵に知られないためだったのか。」などと住職に寺や地域の歴史をお話いただいた。

その後、本堂裏側の築山庭園を拝見。庭観覧用の木製の小さい椅子に腰かけ「いいな～この庭、落ち着くし絵になるし、ほんとリフレッシュできるな～」と心の中で呟いた。



R427より棚田の奥に見える浄居禅寺



本堂で住職から興味深い話を伺った



本堂の縁側から白砂の庭園と大海山、麓の集落



門の上にある鐘楼は集落に時を告げた

★クイズ正解者へのプレゼントは…周辺で取れた多可町特産品（菜たねのなっちゃん、箸荷紅茶、米粉）でした。

でんくう各部からのお知らせ

【総務部】

・正会員に篠田敏宏さん(多可町加美区)、ふるさと会員に澤村寿恵義さん(神戸市垂水区)、大内貴美子さん(神戸市西区)が入会されました。どうぞよろしくお願いたします。

【サテライト部】

・バスツアー「さつまいも掘り体験ツアー」は8/26(日)8時三宮発→西神中央→でんくう→ひと足早いさつまいも掘り(多可町加美区山寄上)→マイスター工房八千代(昼食)→安海寺→コヤノ美術館西脇館→帰路、さつまいも3kg保障で参加費3,800円です。
・バスツアー「燻製作り体験と荘厳寺で黒田官兵衛誕生を紐解く」を9/23(日)8時三宮発→西神中央→でんくう→西脇市日本のへそ日時計の丘公園オートキャンプ場(燻製作り体験)・黒っこマザーズの弁当で昼食→荘厳寺→帰路、

燻製2種の持ち帰りで参加費4,800円です。

【プログラム部】

・体験教室「夏休み子どものための工作教室」は8/5・8/19いずれも(日)13時～15時でんくう総合案内所体験学習室で、参加費100円、身近な材料を使って工作します。

【広報部】

・ショーケース展示7月はへその西脇・織物まつりです。
・新企画!都市部と北はりまの女性たちの交流会「田舎であそぼ」は8/26(日)10時30分～15時、多可町八千代区大屋の古民家で野菜の収穫体験や一緒に昼食を作りそうめん流しも。田舎の涼しい風に吹かれながら、色んな情報交換をしましょう!参加費1,200円、先着20名です。

1 (日) 体験教室

布ぞうりづくり

場所：でんくう総合案内所体験学習

時間：9時30分～16時

内容：播州織で健康に良いオリジナル布ぞうりを1足作ります

参加費：800円

定員：20名



22(日)と29(日) 体験教室 昆虫採集と標本作り

場所：でんくう総合案内所体験学習室と周辺

時間：22日は9時30分～15時 29日は13時30分～15時30分

参加費：ひと組 2日間で500円

定員：20組 (10才以上の親子対象)

内容：22日 午前中に周辺で虫採り、午後には展翅台にピンで固定

29日 1週間乾燥させた虫を箱に並べラベルをつけ完成

持ち物：22日 虫取りあみ、虫かご、帽子、天候によっては雨具

お弁当、お茶

★いずれも雨天決行

予告

8/11(土)～19(日) 昆虫展

場所：でんくう総合案内所体験学習

時間：10時～18時

内容：カブトムシ中心の甲虫類標本、地元昆虫収集家の標本

7/22・29の体験教室「昆虫採集と標本作り」で作った標本

大型ディスプレイや昆虫のビデオなどの展示

共催：兵庫県立人と自然の博物館

12 (木) 行ってみいへん食べてみいへん 「西脇の、まち歩き&梅吉亭でのランチ」

集合：でんくう総合案内所10時45分 または現地11時

内容：でんくう案内人と一緒に西脇のまち歩き→

旧来住家住宅の離れで、梅吉亭のランチを→

旧来住家住宅の観賞や西脇情報未来館21などでお買い物。

参加費：1,000円 (梅吉亭の日替わり定食・ドリンク・ケーキ)

定員：10名 雨天決行

歩きやすい服装、靴、帽子などでご参加下さい。

詳細はチラシを
ご覧ください。



7月のサテライトイベント & 地域情報

季刊紙 夏の見てみてガイド&イベントカレンダー7月に掲載以外の情報です。
詳細・最新情報はでんくうホームページのイベントカレンダーをご覧ください。

日(曜日)	開始時間	イベント名	開催場所	内容	◆問合せ先 TEL 市外局番は 0795 (開催地と違う場合の名前)
・第9回西脇市サムホール大賞展公募 8/1メ切り 西脇市上比延町 西脇市岡之山美術館 ◆23-6223					
1(日)	11時～17時	フィオーレ 30周年記念コンサート	多可町中区 ベルディーホール	◆32-1300	
1(日)	11時～17時	ブライダルフェア 2012～想い～	西脇市 西脇ロイヤルホテル		
		元宝塚歌劇団二人の模擬挙式やトークショー		◆23-2000	
8(日)	10時～	木の造形遊び へんないきものを作ろう	多可町中区靴屋 多可町図書館		
		講師：来住しげ樹さん 5才～小6年対象 要申込		1300 ◆32-5170	
8(日)	13時半～	ドローイング作品制作講座	西脇市上比延町 岡之山美術館	講師：石野善浩先生(画家) 要申込	12,000 ◆23-6223
8(日)	13時半～	多可町おもしろ歴史セミナー③「多可町の歴史アート～絵画史料を中心に～」	多可町中区東山 那珂ふれあい館	1100	◆32-0685
14(土)	13時～	和楽器オーケストラあいおい「和楽器の音色とあそぶ」	西脇市西脇 アピカホール	中学～一般 1,000、5歳～小学生 500	◆23-9000
15(日)	9時～13時	翠明湖周辺の桜の下草刈り	多可町中区 なかやちよの森公園湖畔の広場	要申込 お昼はそうめん流しで涼を取ります	◆30-0050
15(日)	16時～	夏のジュニア・ミュージカル 2012夏梅伝	多可町中区 ベルディーホール	一般 1,000 高校生以下 500 未就学児無料	◆32-1300
22(日)	10時～15時	西脇病院フェスタ	西脇市上戸町 西脇病院	11時より梶井英治さん(自治医科大学地域医療学センター長)講演会 他	◆22-0111(内線 287)
28(土)	10時～	多可町図書館まつり in SUMMER	多可町中区靴屋 多可町図書館	おはなし会、手づくりおもちゃで遊ぼう、ジャズコンサートなど	◆32-5170

7(土) 19時～ 稲の虫送り 多可町中区奥中 観音寺下の
児童公園 飛び入り参加 OK 松明の行列も見もの
今では珍しい里山の伝統行事 詳細はチラシを
◆32-0326 まちづくり協議会 山本

北はりま
田園空間
博物館

特定非営利活動法人

でんくう
北はりま田園空間博物館*

NPO 法人北はりま田園空間博物館は 道の駅 北はりまエコミュージアムの
収益を活動資金にしています。

〒677-0022 兵庫県西脇市寺内 517-1
北はりま田園空間博物館(でんくう)総合案内所
(道の駅北はりまエコミュージアム)

◆9時～19時 年末年始以外無休
TEL 0795-25-2370 FAX 0795-22-2123
URL <http://www.k-denku.com>
E-mail jk@k-denku.com